



2024年5月15日

各位

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ
株式会社 ブリッジにいがた

株式会社 ブリッジにいがたによる
胎内市の「自治体 DX プログラム」導入に向けた支援開始について

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ（社長：殖栗 道郎）の子会社である株式会社ブリッジにいがた（社長：横山 寛、以下「当社」）は、サイボウズ 株式会社（代表取締役社長：青野 慶久）が提供する「自治体 DX プログラム “自治体まるごと DX ボックス”」の胎内市（市長：井畑 明彦）への導入に際し、本プログラムの提供パートナーとして導入・運用に関する支援を開始いたしましたのでお知らせいたします。

本プログラムは、サイボウズ社が、DXの推進を検討している自治体を支援するために無償で提供しており、提供パートナーとして認定された企業が本プログラムを伴走支援する体制が構築されたサービスです。当社はこの提供パートナー企業に認定されており、第四北越銀行とも連携し、胎内市の業務改革に向けた支援を実施いたします。

当社では、新潟県内企業、団体の業務効率化を実現するため、DX（デジタルトランスフォーメーション）支援を通じて、地域社会の発展に貢献してまいります。

記

自治体支援プログラム 自治体まるごと DX ボックス概要	○プログラム内容 ・自治体の全職員が利用できる kintone 環境を無償で提供。 ・「市民の声管理アプリ」や「避難所運営アプリ」など、すぐに使える自治体向けアプリのテンプレートを多数用意。 ・kintone に精通するパートナー企業が伴走支援するため、市内DXを進めようとする自治体が安心して活用することが可能。 ○プログラム実施期間 2024年4月1日～2025年4月30日
kintone 概要	○サイボウズ 株式会社提供のクラウドサービスで、国内で34,000社以上、250自治体以上が導入。 ○業務の効率化を実現するアプリをノーコード ^{*1} で製作できるため、プログラミング知識がない担当者自身でも、現場にフィットするアプリを作成することが可能。 ○ISM ^{*2} において、政府が求めるセキュリティ要求を満たしているサービスであると認定。

※1 ノーコード

プログラミングを必要とせず、直感的な操作でWebアプリケーションなどのソフトウェアを開発すること

※2 ISMAP（政府情報システムのためのセキュリティ評価制度）

政府が求めるセキュリティ要求を満たしているクラウドサービスを予め評価・登録することで、政府のクラウドサービス調達におけるセキュリティ水準の確保を図り、クラウドサービスの円滑な導入に資することを目的とした制度

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 第四北越フィナンシャルグループ

地域創生部／内堀、大坪

025(224)7111